

2008年度大阪女学院法人事務部事業報告書

1. 法人管理運営の推進

大阪女学院第二高等学校廃止に伴い改訂した学校法人大阪女学院寄附行為（2007年6月20日改訂）に基づいて学校法人の管理運営を行った。

(1) 理事会、評議員会、学院運営会議の開催

1) 理事会開催

寄附行為第7条により、重任された理事13名によって理事会を12回開催した。監事は全ての理事会に出席した。

理事会構成員（13名）

奥山茂（理事長） 西村耕（理事長代理） 船木徳枝 好田豊作 笹野芳照

関根秀和 白川満恵 杉山謙治 寺崎昌男 山口太刀雄 山下辰夫 安田信人

ウイリアム・ミルトン・エルダー

監事：蔭山淳 石田忠範

第1回

日 時：2008年4月28日（月）20：10～ 会場：ホテルグランヴィア大阪

出席者数：11名 委任状提出者2名 監事2名 陪席者4名

議 事：① 大学院設置申請に伴う寄附行為変更の件

② 125周年記念募金の件

③ 大学管理運営規程設定及び学長選任規程改訂の件

④ 懲戒の取扱いの件

第2回

日 時：2008年5月26日（月）19：30～ 会場：大阪クリスチャンセンター

出席者数：11名 委任状提出者2名 監事2名 陪席者6名

議 事：① 2007年度事業報告の件

② 2007年度基本財産処分の件

③ 2007年度決算（案）の件

④ 2008年度予算確定の件

⑤ 大学院設置引当特定資産設定の件

⑥ 大学院設置申請に伴う寄附行為変更の件

⑦ 大学試験情報管理規程、出題委員及び入学試験関係に関する規程の件

⑧ 大学院設置申請に伴う担当教授定年延長の件

第3回

日 時：2008年6月30日（月）18：00～ 会場：ホテルグランヴィア大阪

出席者数：9名 委任状提出者4名 監事2名 陪席者3名

- 議 事：① 2009年度大学・短期大学学費の件
② 中学校・高等学校専任教員採用の件

第4回

日 時：2008年7月22日（火）18：00～ 会場：ホテルグランヴィア大阪
出席者数：11名 委任状提出者2名 監事2名 陪席者4名

- 議 事：① 大学音声学担当者退任に伴う教員募集の件
② キャンパスハラスメント規程改訂の件

第5回

日 時：2008年9月6日（土）13：00～ 会場：大阪クリスチャンセンター
出席者数：9名 委任状提出者4名 監事1名 陪席者5名

- 議 事：① 大学院設置に伴う人事の件
② 2009年度中学校・高等学校授業料設定について
本議事については、他私学の状況が不明であったため、決議を行わなかったが、大阪府の補助金減額に対応して、授業料を増額する原案への理解を得た。2008年11月1日付けにて、書面審議による理事会決議を行い、原案を承認した。
③ 中学校・高等学校教員組織編成制度検討委員会について
④ 役員制度検討委員会について

臨 時

日 時：2008年9月16日（火）18：00～ 会場：大阪クリスチャンセンター
出席者数：8名 委任状提出者5名 監事2名 陪席者4名

- 議 事：① 中学校・高等学校専任教員の採用の件

第6回

日 時：2008年10月27日（月）19：30～ 会場：ホテルグランヴィア大阪
出席者数：10名 委任状提出者3名 監事1名 陪席者4名

- 議 事：① 寄附行為改訂及び関連諸規程設定の件

第7回

日 時：2008年11月29日（土）14：00～ 会場：大阪女学院大学
出席者数：10名 委任状提出者3名 監事1名 陪席者8名

- 議 事：① 中学校・高等学校校長及び教頭選任の件
② 大阪女学院大学学生表彰規程改訂の件
③ 人事の件

第8回

日 時：2008年12月26日（金）13：30～ 会場：ホテルグランヴィア大阪
出席者数：11名 委任状提出者2名 監事2名 陪席者8名

- 議 事：① 中学校・高等学校校長及び教頭選任の件

- ② 寄附行為及び施行細則の再改訂の件
- ③ 2009年度事業計画の件
- ④ 公益通報者保護規程の件
- ⑤ 大阪女学院大学転入学規程の件
- ⑥ 就業規則改訂の件

第9回

日 時：2009年1月26日（月）18：00～ 会場：ホテルグランヴィア大阪

出席者数：10名 委任状提出者3名 監事1名 陪席者4名

- 議 事：① 理事長候補選考委員会の件
- ② 資産運用規程の件
 - ③ サバティカル研修期間延長のための休職申請の件

第10回

日 時：2009年2月23日（月）18：00～ 会場：ホテルグランヴィア大阪

出席者数：11名 委任状提出者1名 監事2名 陪席者5名

- 議 事：① 理事長選任の件
- ② 2009年度予算概要一次案の件
 - ③ 寄附行為改訂の件

第11回

日 時：2009年3月30日（月）19：30～ 会場：ホテルグランヴィア大阪

出席者数：10名 委任状提出者2名 監事1名 陪席者5名

- 議 事：① 寄附行為改訂の件
- ② 2009年度予算（案）の件
 - ③ 中学校・高等学校学則変更の件
 - ④ 短期大学・大学学則変更の件
 - ⑤ 取引停止規程設定の件
 - ⑥ 耐震補強工事業者決定の件
 - ⑦ 中学校・高等学校学校評価の件
 - ⑧ 理事・評議員選任の件

2) 評議員会開催

寄附行為第24条第1項により、重任された評議員28名によって評議員会を6回開催した。監事は全ての評議員会に出席した。

評議員会構成員（28名）

奥山茂 浅野真理子 智原哲郎 船木徳枝 原田佳卓 広瀬弘道 川岸清
 河辺道子 好田豊作 久保田蓉子 三木美樹 西村耕 似田兼司 岡本言行
 大下五子 笹野芳照 関根秀和 白川満恵 杉山謙治 玉利道子 田中純子

寺岡国一 寺崎昌男 山口太刀雄 山下辰夫 安田信人 バンダビルト和子
ウイリアム・ミルトン・エルダー
監事：蔭山淳 石田忠範

第1回

日 時：2008年4月28日（月）20：10～ 会場：ホテルグランヴィア大阪
出席者数：23名 委任状提出者4名 監事2名 陪席者2名
議 事：① 大学院設置申請に伴う寄附行為変更の件
② 125周年記念募金の件

第2回

日 時：2008年5月26日（月）18：00～ 会場：大阪クリスチャンセンター
出席者数：24名 委任状提出者4名 監事2名 陪席者5名
議 事：① 2007年度事業報告の件
② 2007年度基本財産処分の件
③ 大学院設置引当特定資産の設定の件
④ 大学院設置申請に関する寄附行為変更の件
⑤ 大学院設置申請に伴う担当教授定年延長の件

第3回

日 時：2008年5月26日（月）20：50～ 会場：大阪クリスチャンセンター
出席者数：25名 委任状提出者3名 監事2名 陪席者5名
議 事：① 2007年度決算の件

第4回

日 時：2008年10月27日（月）18：00～ 会場：ホテルグランヴィア大阪
出席者数：25名 委任状提出者3名 監事1名 陪席者3名
議 事：① 寄附行為改訂及び関連諸規程設定の件

第5回

日 時：2008年12月26日（金）12：00～ 会場：ホテルグランヴィア大阪
出席者数：26名 委任状提出者2名 監事2名 陪席者3名
議 事：① 寄附行為及び施行細則再改訂の件
② 2009年度事業計画の件

第6回

日 時：2009年3月30日（月）18：00～ 会場：ホテルグランヴィア大阪
出席者数：25名 委任状提出者2名 監事1名 陪席者3名
議 事：① 寄附行為改訂の件
② 2009年度予算（案）の件
③ 評議員選任の件

3) 学院運営会議開催

学院運営会議規程に基づき、理事会から委嘱されている事項について、学院運営会議を計23回開催した。

招集者：関根秀和（理事・院長・学長）

構成員：西村 耕（理事・理事長代理） 好田豊作（理事・副院長）
笹野芳照（理事・中学校長） 安田信人（理事・高校長）
智原哲郎（評議員・学長代行） 広瀬弘道（評議員・副学長）
坂本恭子（図書館長） 川村直人（短大・大学統括部長）
錦織一郎（法人事務部統括部長・担当）

第1回 2008年4月15日（火） 14:00～

- ・ 大学運営組織変更に伴う諸規程改訂の件
- ・ 学生表彰規程の件
- ・ ヘール会奨学金の件
- ・ 感染症対応策（麻しん予防接種）の件
- ・ 125周年記念行事委員会委員構成の件

第2回 2008年4月22日（火） 14:00～

- ・ 2008年度課題に関する取組み手順の件
- ・ 大学院設置申請に伴う寄附行為変更の件
- ・ 学長選任規程及び大学運営管理規程改訂の件
- ・ 125周年記念募金行動計画の件
- ・ 麻しんに関する対応策及び緊急連絡体制の件
- ・ 学生表彰規程の件
- ・ 出退勤管理方法の件

第3回 2008年5月1日（木） 14:00～

- ・ 教職員の麻しん予防対応策の件
- ・ 125周年記念募金活動委員会の取組みの件
- ・ 2008年度上半期課題に関する取組み手順の件

第4回 2008年5月20日（火） 14:30～

- ・ 2007年度事業報告に関する件
- ・ 2007年度決算に関する件
- ・ 大学設置特定資産取り崩し及び大学院設置引当特定資産設定の件
- ・ 寄附行為変更の件
- ・ 入学情報管理規程（大学・短期大学）の件

第5回 2008年6月24日（火） 15:00～

- ・ 2009年度大学・短期大学授業料設定の件

- ・ 中学校・高等学校週6日制移行の件
- ・ 中学校・高等学校体育専任教職員採用の件
- ・ 教職員組合交渉委員選任の件

第6回 2008年7月8日(火) 14:00～

- ・ 中学・高等学校週6日制移行に関する諸課題の件
- ・ 中学・高等学校教員組織編成の件
- ・ 教職員組合年間要求の件
- ・ 大阪労働局の指導への対応の件
 - キャンパスハラスメント規程改訂・相談窓口担当者の決定
 - 雇用契約書の形式変更、パートタイマーへの文書配布
 - 期間契約教職員から専任教職員への移行システム
- ・ 8月学院運営会議開催内容の件
- ・ 125周年記念事業関連研修会開催の件
- ・ 125周年募金活動展開の件

第7回 2008年8月5日(火) 14:00～

- ・ 2009年度中学校・高等学校授業料検討の件
- ・ 125周年記念募金の件
- ・ 125周年記念事業に関する学習会の件
- ・ 拡大学院運営会議の課題と今後の取組みの件
- ・ 教職員組合年間要求に対する回答の件
- ・ 就業規則改訂の件
- ・ 中学・高等学校週6日制移行に伴う労務事項の件

臨時拡大学院運営会議の開催 2008年8月9日(土) 10:00～ 於：私学会館

開催目的：学院が抱えている運営課題を共有し、学院が向かうべき方向と運営管理の有り様を明確にする。多様な情報と意見交換によって、運営課題を共有し、学院全体の運営の有り様を検討する。

大阪女学院を取り巻く環境変動と時代認識

「高等教育機関を取り巻く環境と大阪女学院」

「中等教育機関を取り巻く環境と大阪女学院」

「財政から見た大阪女学院の歩み」

「大阪女学院の財政課題と今後」

「新しい学院運営に求められている課題は何か ーまとめと確認ー」

第8回 2008年8月26日(火) 14:00～

- ・ 2009年度中学校高等学校授業料検討の件

- ・ 125周年記念学習会の件
 - ・ 125周年記念募金の件
- 第9回 2008年9月9日(火) 14:00～
- ・ 教職員組合年間要求に対する回答の件
 - ・ 中学・高等学校週6日制移行に伴う労務事項の件
 - ・ 2007年度年間休日の取得に関する件
 - ・ 2009年度中学校高等学校授業料の設定の件
- 第10回 2008年9月16日(火) 14:00～
- ・ 専任教員(体育)採用の件
 - ・ 拡大学院運営会議(8月9日)の課題と今後の取組みの件
 - ・ 125周年の学習会(8月29日)の評価の件
- 第11回 2008年10月2日(木) 17:00～
- ・ 学院運営会議の下半期の課題と今後の取組みの件
 - ・ 教職員組合2007年度年間休日取得に関する回答書の件
 - ・ 中学校高等学校週6日制移行の件
 - ・ 校長等選挙管理委員会の件
- 第12回 2008年10月21日(火) 14:00～
- ・ 寄附行為変更、施行細則及び関連諸規程の制定の件
 - ・ 2009年度中学校高等学校授業料の件
 - ・ 中学校高等学校教員組織編成制度検討の件
 - ・ 2009年度学院運営方針・事業計画の件
 - ・ 2009年度予算編成方針及び手順の件
 - ・ 2009年度推進プロジェクトの件
- 第13回 2008年11月11日(火) 14:00～
- ・ 2009年度中学校高等学校授業料決定及び今後の対応の件
 - ・ 中学校高等学校教員組織編成制度検討に関する進捗の件
 - ・ 2009年度学院運営方針及び推進プロジェクトの件
 - ・ 給与規程改訂の件
 - ・ 図書館、体育館及び大学校舎耐震工事の件
 - ・ 125周年記念新聞広報の件
- 第14回 2008年11月27日(木) 17:00～
- ・ 校長等の選挙管理委員選出の件
 - ・ 寄附行為及び寄附行為施行細則の再改訂の件
 - ・ 大学教員採用の件
 - ・ 公益通報者保護規程の件
 - ・ 短期大学・大学学生表彰規程の件

- ・ 耐震工事計画の件
 - ・ 2009年度学院運営方針及び各部門の事業計画案骨子の件
- 第15回 2008年12月9日(火) 14:00～
- ・ 2009年度学院運営方針案及び各部門の事業計画案骨子の件
 - ・ 2009年度事業計画の件
 - ・ 2009年度予算の件
 - ・ 学術センター計画推進の件
- 第16回 2008年12月16日(火) 14:00～
- ・ 中学校高等学校校長・教頭の選任の件
 - ・ 寄附行為及び施行細則の再改訂の件
 - ・ 週6日制実施に伴う就業規則改訂の件
 - ・ 役員人事の件
 - ・ 125周年記念事業の取組み方法の件
 - ・ 2009年度学院運営会議の運営方法及び諸会議の設定の件
 - ・ 大阪女学院大学転入学規程案の件
- 第17回 2009年1月22日(木) 16:00～
- ・ 2009年度予算編成方針の件
 - ・ 2009年度主要行事予定の件
 - ・ 125周年記念式典の運営及び記念行事推進の責任体制の件
 - ・ 理事長候補選考委員会の件
 - ・ 資産運用規程案の件
 - ・ 大学教員人事の件
 - ・ サバティカル研修延長(休職6ヶ月)の件
 - ・ 公益通報窓口指名の件
 - ・ 出退勤管理及び出勤簿形式変更の件
 - ・ 通勤手当支給方法の件
- 第18回 2009年2月3日(火) 14:00～
- ・ 125周年記念事業の推進体制の件
 - ・ 中学校学則変更の件
- 第19回 2009年2月17日(火) 14:00～
- ・ 理事長候補選考委員会の件
 - ・ 理事・評議員選任手続きの件
 - ・ 2009年度予算概要案の件
 - ・ 給与規程改訂の件
 - ・ 2009年度会議体編成の件
 - ・ 2009年度事務職員体制の件

- ・ 河内長野遠隔地運動場の外部団体利用の件
- ・ J R天王寺駅広告の件

第20回 2009年3月12日(火) 14:00～

- ・ 理事長選任手続きの件
- ・ 科研費関連規程設定の件
- ・ 2009年度年間主要予定の件
- ・ 耐震補強工事業者入札日程の確認の件
- ・ 教員免許更新費用の補助の件

第21回 2009年3月26日(木) 13:00～

- ・ 理事・評議員構成案の件
- ・ 2009年度予算案の件
- ・ 学則変更(中学・高校、短大・大学)の件
- ・ 学校評価(中学・高校)の件
- ・ 2008年度事務職員評価及び昇格の件
- ・ 職員オリエンテーションの件
- ・ 2009年度嘱託職員給与の件

(2) 寄附行為変更申請

大学院設置申請に伴う寄附行為変更を完了した。(2008年10月31日改訂)

(3) 規程の制定及び改訂

下記の規程を制定または改訂した。

| | |
|---------------------------|--------------|
| 大阪女学院大学管理運営規程 | (2008年4月制定) |
| 大阪女学院大学学長等選任規程 | (2008年4月改訂) |
| 大阪女学院大学学生表彰規程 | (2008年4月制定) |
| 大阪女学院大学入学試験情報管理規程 | (2008年5月制定) |
| 大阪女学院大学出題委員及び入学試験各係に関する規程 | (2008年5月改訂) |
| キャンパスハラスメント規程 | (2008年8月改訂) |
| 大阪女学院大学転入学規程 | (2008年12月制定) |
| 学校法人大阪女学院公益通報者保護規程 | (2009年1月制定) |
| 就業規則 | (2009年4月改訂) |
| 学校法人大阪女学院資産運用規程 | (2009年4月制定) |
| 給与規程 | (2009年4月改訂) |
| 学校法人大阪女学院理事長等選任規程 | (2009年4月制定) |
| 大阪女学院長規程 | (2009年4月制定) |

学校法人大阪女学院 物品購入等契約に係る取引停止等の取扱規程

(2009年4月制定)

学校法人大阪女学院寄附行為及び寄附行為施行細則

文部科学省へ認可申請中

(2009年6月認可予定)

(4) 管理運営体制の新構築

学校法人役員制度検討委員会を設置し、構成メンバー15名により、委員会5回を開催し、改正私立学校法及び文部科学省の指導に沿った新しい運営体制の役員制度を検討した。検討結果を寄附行為変更原案として、10月27日開催の第6回理事会へ上程した。文部科学省に寄附行為変更の申請手続きを行った。

(5) 危機管理体制の構築と実施

1) 予防接種の実施

- ・麻しん(はしか)の予防対応策として、全教職員を対象に、抗体検査及び予防接種を行った。新任教職員に対しては、次年度以降も継続して年度始めに案内を行い、実施する。
- ・学生・生徒及び教職員間への感染予防策として、インフルエンザ予防接種を全教職員対象(任意)に行った。次年度以降も継続して例年10月から11月頃に実施する。

2) 教職員の健康管理

- ・35歳以上の私学共済加入者を対象に、従来から実施している人間ドック学院補助金について、10,000円の増額を行った。
- ・産業医による訪問診療を年3回(6月・10月・2月)に実施した。これにより、教職員の健康診断受診後のフォロー及び個別の心身に係る相談等を行った。
- ・2008年4月から始まった特定健診・特定保健指導に伴い、40歳(当該年度に40歳到達の者を含む)以上75歳未満の私学共済加入者を対象に、健康診断受診結果データの提出を行った。

3) 耐震補強工事の計画及び申請

- ・2009年度に短大・大学本館(南棟を除く)、2010年度に体育館棟の耐震工事の計画を行った。
- ・短大・大学本館の耐震補強工事の補助金申請を文部科学省に提出し、2009年夏に工事を予定している。

4) 防犯用具の購入

- ・不審者及び侵入者への対応策として、スパイダーキャッチ(5メートル離れた場所から不審者の動きを制限する網)を正門・南門に備え付けた。

5) 消火及び避難訓練の実施

- ・中学校・高等学校の教職員に対して、消火器及び消火栓の使用法、避難器具の使用

方法の研修を実施した。

(6) 指導監督官庁からの調査・検査及び指導

1) 「男女雇用機会均等法」に基づく調査

2008年6月19日、大阪労働局・雇用均等室指導官による聴き取り調査と指導が行われ、是正措置を実施した。

2) 「報酬所得税」税務調査

2008年8月26日～29日、東税務署・特別国税調査官による実地調査が行われ、課税指導の後、是正措置を実施した。

3) 私立高等学校経常費補助金等実地検査

2008年10月23日、大阪府生活文化部私学課主査による実地検査が行われ、適正な運営を行っているとの評価を受けた。

4) 私立大学等経常費補助金に係る実地検査

2009年2月5日～6日、会計検査院調査官による実地検査が行われ、適正な運営を行っているとの評価を受けた。

2. 財務運営管理

(1) 会計システムの導入

従来運用してきた会計システムは、既に十数年経過しており、ハード・ソフトの老朽化が問題になっていた。また、機能性・操作性の向上や作業効率化の観点からも、必要性があり、新会計システムの導入を行った。(2009年4月から本格稼働開始)

(2) 2009年度予算編成作業の変革

2009年度の予算編成作業の取り組みを例年より早期に行い、2月理事会にて2009年度予算概要案を提案、審議を行った。これを受けて、概要案を詳細に再検討し、3月理事会・評議員会において、2009年度予算を決定した。

3. 新しい取り組み

(1) 125周年記念事業計画推進

1) 125周年記念行事委員会

2009年10月に迎える125周年記念式典及び同窓生の集いの企画・準備、125周年記念プログラムの企画、記念職員旅行の企画、記念グッズの企画、スタッフ研修会の実施、ウイルミナ女学校創立記念礼拝の実施等に取り組んだ。

2) 学院ミッションステートメント制定・学院史編纂委員会

「五厘銅貨物語」の発行、大阪女学院125周年記念誌の発行に向けての企画・準備、「大阪女学院のあゆみ」「えのき茂る丘で」「Life in Japan」等の出版物の企画、歴史資料の整備等に取り組んだ。学院ミッションステートメントについて、多様な観点

からの意見交換を行い、制定作業を進めている。

3) 125周年募金活動企画委員会

卒業生、旧職員、教職員及び役員に対して、125周年記念募金の活動を行った。
2008年度、464件 28,308,000円の募金が寄せられ、感謝であった。

4) 125周年関連委員会組織の整備

125周年を迎えるために、式典実行委員会、プログラム実行委員会、出版委員会、募金推進委員会、事業推進委員会の5つの委員会、とりまとめを行う125周年記念運営委員会の組織を整備し、2009年度の推進を行うことを決定した。

5) 記念グッズ販売

125周年記念グッズを制作し、中高文化祭、大学祭、ホール会親睦会において、販売を行った。

(2) 学術センターの建設計画

学術センター建設ワーキンググループが、建設へのビジョン・計画、財政的な予測について、協議・検討を行った。

(3) 中高教員組織編成制度検討委員会

構成メンバー19名により、委員会16回を開催し、中学校・高等学校校長・教頭等選挙制度を含む教員組織編成に関する制度について協議した。2009年度にも継続協議を行い、新しい責任組織及び運営組織の設定、関連する規程設定の検討を行う。

(4) 中学校・高等学校週6日制への移行における労務事項の変更（就業規則の改訂）

中学校・高等学校週6日制の実施に伴い、教育職員の勤務について、月間変形労働時間制を採用した。事務職員について、休日設定の変更を行った。労働基準監督署に届け出を行い、就業規則を改訂した。

(5) 通勤手当支給方法の改訂（給与規程の改訂）

通勤手当は、1ヶ月定期費用から6ヶ月定期費用の支給に変更した。労働基準監督署に届け出を行い、給与規程を改訂した。

(6) 施設整備

車椅子で学院内の移動を可能にする整備、各所のスロープ構築、図書館棟の進入路及び昇降経路の確保（バーチベーター、階段昇降機による）、西館2階・3階に大学院研究室及び教室施設の整備を行った。

(7) 河内長野グラウンドの活用の外部委託

学院の活用が不十分である河内長野グラウンドは、河内長野市で活動を行っている特定非営利公益法人河内長野フットボールクラブに無償で借用いただき、2009年3月よりグラウンド整備を行い、活用可能な状態になっている。

(8) 法人事務部業務体制の変革

専任職員1名減員（産休）により、各担当者の業務分掌及び業務内容を見直した上で、パートタイムスタッフ2名を新規採用及び業務の必要に応じた派遣スタッフの活用により、作業内容・効率の向上化を図った。